

平成24年2月10日

堺市議会議員各位

堺市教育委員会
教育センター所長

新しいプラネタリウムの愛称が決定しました！

堺市教育文化センター（ソフィア・堺）プラネタリウムリニューアルを記念して、子どもたちをはじめ市民のみなさまの星空体験への期待や、天体や科学、映像美への関心を高めるとともに、今後、たくさんの人々に夢を与え、愛され親しまれる施設となることを願って、堺市在住、在学、在勤の方々から愛称を募集し、選考委員会による選考を経て、下記のとおり決定しました。

記

| | |
|----------|--------------------|
| 愛称 | 「堺星空館」（さかい ほしぞらかん） |
| キャッチフレーズ | 「千の夢きらめく」 |

さかいほしぞらかん
千の夢きらめく **堺 星空館**

【募集・選定の経過】

- 募集期間 平成23年12月6日から平成23年12月26日
- 応募者数 167作品
- 採用者・入選者
 - 採用者 「SAKAI・星空館」 堺市在住 永井 智子 さん（49歳）
 - 入選者 「堺の星空」 堺市在住 濱田 優貴 さん（12歳）
「星空ソフィー ～堺から未来へ～」 堺市在住 高橋 映美子 さん（37歳）
「星空の・プラネットSAKAI」 堺市在勤 影山 隆 さん（62歳）
「堺千の星」 堺市在勤 菊地 謙一 さん（54歳）

4. 選定対象・選定理由

<愛称>

・「星空」は応募作品の中で数多く使用されており、「星空館」はだれもがプラネタリウムをイメージできるとともに、時代の変化や流行などに影響されず、多くの市民に、長く愛され親しまれるものである。

<キャッチフレーズ>

・「夢」「ドリーム」「Dream」をテーマとする作品や、「きらめき」・「きらきら」・「きらら」・「キラピカ」・「キラ星」など、「きらめき」をテーマとする作品が多数あったため、多くの応募者の意向をキャッチフレーズとして反映させた。また、「多くの」という意味と茶人「千利休」にちなんだ「千」という言葉を使い、「それぞれの世界へはばたく“堺っ子”」（堺市のめざす子ども像）の“ゆめ”をはぐくむという思いをこめ、「千の夢きらめく」とした。

- 表彰式 平成24年3月20日（祝/火）午前10時～ （堺星空館にて）

問い合わせ先
担当課 教育委員会事務局
学校教育部 教育センター
担当者 城・吉田
TEL 270-8120